アンケート調査ご協力のお願い

区民の皆様には、日頃から目黒区の福祉行政にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

目黒区では現在、平成２７年３月に策定しました「目黒区障害者計画（平成３０年３月まで）」の改定に取り組んでいます。

目黒区障害者計画は、障害者基本法に基づき策定するもので、すべての区民が障害の有無によって分け隔てられることなく地域で自分らしくいきいきと暮らし続けることができる社会を目指した、障害福祉の総合的な計画です。

このアンケート調査は、発達に関する不安や障害をもつお子様の保護者の方、約３５０名を対象に、日常生活の様子や将来の希望などについておうかがいし、計画改定の基礎資料とすることを目的として実施するものです。

なお、この調査票は無記名ですので個人が特定されることはございません。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。

ご多用のところ恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成２８年１０月　　目黒区 健康福祉部

ご記入にあたってのお願い

１　このアンケート調査票は、保護者の方がお答えください。

２　わからない質問や答えたくない質問には無理に答えなくてもかまいません。

３　ご記入いただきました調査票は、専用の返信用封筒に入れて、
１１月１６日（水）までに　ポストに投かんしてください。

※切手は不要です。封筒の裏面に差出人のお名前を記入する必要もありません。

※この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

目黒区 健康福祉部 障害福祉課 障害施策推進係

住　　所：153-8573　目黒区上目黒二丁目１９番１５号
電　　話：５７２２－９８４８（直通）
ファックス：３７１５－４４２４
Ｅメール：shofuku07@city.meguro.tokyo.jp

保護者の方についておたずねします。

問１　この調査に回答していただく方は、どなたですか。（１つに〇）

１．父親
２．母親
３．両親以外の家族
４．その他（　　）

問２　お子さんの保護者の方の就労状況を教えてください。
（あてはまるものすべてに〇）

１．父がフルタイム勤務
２．父がパート・アルバイト勤務
３．父が就労していない
４．母がフルタイム勤務
５．母がパート・アルバイト勤務
６．母が就労していない
７．両親以外の保護者がフルタイム勤務
８．両親以外の保護者がパート・アルバイト勤務
９．両親以外の保護者が就労していない
10．その他（　　）

お子さんのことについておたずねします。

問３　発達に関する不安をおもちのお子さん、障害をおもちのお子さんの性別と平成２８年１０月１日現在の年齢をお答えください。（２人以上のお子さんがいらっしゃる場合はそれぞれにお書きください。）

１．男　性 ２．女　性	（　　）歳　※年齢を記入
１．男　性 ２．女　性	（　　）歳　※年齢を記入
１．男　性 ２．女　性	（　　）歳　※年齢を記入

問４　発達に関する不安やお子さんがお持ちの手帳について、あてはまるものすべてに〇をしてください。

１．身体障害者手帳　　→　（　　）級
２．愛の手帳　　→　（　　）度
３．精神障害者保健福祉手帳　→　（　　）級
４．難病
５．高次脳機能障害
６．発達障害
７．医療的ケア（たん吸引、経管栄養、酸素吸入等）
８．定期的な服薬や自己注射
９．未熟児・虚弱児
10．言語発達に関する不安
11．運動発達に関する不安
12．多動や衝動性等行動に関する不安
13．対人関係等コミュニケーションに関する不安
14．その他（　　）
15．特になし

▶ 身体障害者手帳をお持ちの場合にうかがいます。
次の①～⑥のうち、主な障害の部位はどれですか。
（あてはまるものすべてに〇）

①視覚
②聴覚・平衡機能
③音声・言語・そしゃく機能
④肢体不自由（上肢・下肢・体幹機能）
⑤内部障害（心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能）
⑥その他（　　）

問５　障害者手帳をお持ちのお子さんについてうかがいます。
障害者手帳をはじめて交付されたのはいつですか。（１つに〇）

１．生まれたときから
２．生まれてから幼児期までの時期（小学校入学前まで）
３．小学校入学後から小学校卒業まで
４．中学校入学以降

問６　お子さんはどなたと一緒に暮らしていますか。
（あてはまるものすべてに〇）

１．親・祖父母
２．兄弟姉妹
３．その他の親族（　　）
４．その他（　　）

※お子さんからみた続柄（関係）で回答してください。

問７　お子さんの介護や支援をしている人はどなたですか。
（あてはまるものすべてに〇、そのうち主に介護や支援をしている人の番号をご記入ください）

介護や支援をしている人　※あてはまるものすべてに〇
１．親・祖父母
２．兄弟姉妹
３．その他の親族（　　）
４．訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者
５．相談支援事業所の相談支援員
６．施設の職員・世話人
７．ボランティア・ＮＰＯの職員
８．公的機関の職員（保健所等）
９．介護や支援は必要ない
10．その他（　　）

上記で〇をつけた人のうち、
主に介護や支援をしている人の番号→（　　）

※お子さんからみた続柄（関係）で回答してください。

問８　お子さんは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。（主なもの１つに〇）

１．幼稚園・保育園に通っている
２．区立小中学校の通常学級に通っている
３．区立小中学校の特別支援教室に通っている
４．区立小中学校の特別支援学級に通っている
５．特別支援学校に通っている
６．児童発達支援事業所等（すくすくのびのび園など）に通っている
７．家にいる
８．その他（　　）

発達の不安や障害に気付いたときについてうかがいます。

問９　お子さんの発達の不安や障害に気付いたきっかけは何ですか。また、それはいつごろですか。（１つに〇）

１．家族が気付いた
２．定期健診（乳幼児健康診査）で指摘された
３．病院で医師から指摘された
４．就学時健康診断の際に指摘された
５．児童発達支援センターで指摘された
６．保育園・幼稚園・学校の教師や職員から指摘された
７．知人から指摘された
８．その他（　　）

※発達の不安や障害に気付いた時のお子さんの年齢　（　　）歳

問 10　お子さんの発達の不安や障害に気付いたとき、誰に（どこに）相談しましたか。（主なもの１つに〇）

１．家族・親族
２．かかりつけの病院
３．区役所
４．保健所
５．児童発達支援センター
６．障害児相談支援事業所
７．区立小中学校特別支援学級
８．特別支援学校
９．子ども家庭支援センター（ほねっと）
10．めぐろ学校サポートセンター
11．児童相談所
12．その他（　　）

問 11　発達に関する不安や障害のあるお子さんが早期に適切な支援をうけるために必要なことは何だと思いますか。（あてはまるものすべてに〇）

１．専門家による相談体制を充実させる
２．乳幼児の健康診断を充実させる
３．電話・メールによる相談体制を充実させる
４．関連するサービスについての情報提供を充実させる
５．居宅訪問による相談や支援サービスの提供
６．その他（　　）
７．特にない

お子さんの教育・療育についてうかがいます。

問 12　**就学前のお子さんについてお聞きします。**お子さんが受けている療育や支援について、充実させるべきだと思う点はありますか。（あてはまるものすべてに〇）

１．会話などコミュニケーションに対する支援
２．トイレや食事など日常生活に対する支援
３．言葉や読み書きに対する支援
４．友達など人とのかかわり方に対する支援
５．保護者への支援
６．療育を行う施設の増設
７．費用に対する補助
８．送り迎えなど通所・通園に対するサービス
９．療育の内容や施設についての情報
10．自宅での療育
11．施設や保育園職員・幼稚園教諭のスキルアップ
12．医療的ケアが必要な児童への支援
13．特にない
14．その他（　　）
15．支援やサービスは受けていない

問 13　**就学中のお子さんについてお聞きします。**お子さんが受けている教育や、学校生活について、充実させるべきだと思う点はありますか。（あてはまるものすべてに〇）

１．学習指導	２．学校や施設の整備
３．ガイドヘルパーによる通学時の介助	
４．スクールバスによる通学時の送迎	
５．生活に対する支援	
６．カウンセリングなどの心のサポート	
７．友人との関係づくり	８．教職員の理解・支援
９．就労に向けた教育	10．クラブ・部活動などの課外活動
11．その他（　　）	12．特にない

問 14　**就学中のお子さんについてお聞きします。**お子さんは放課後や夏休みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。
（あてはまるものすべてに〇）

１．自宅で家族と過ごす	２．友達と遊ぶ
３．学習塾・習い事やスポーツ	４．クラブ活動・部活動（学校内）
５．児童館・学童保育クラブへ行く	
６．放課後フリークラブ・ランドセル広場	
７．放課後等デイサービスや地域活動支援センターを利用する	
８．一人で過ごす	９．ヘルパーなどと外出する
10．特になにもしていない	11．その他（　　）

問 15　**就学中のお子さんについてお聞きします。**放課後や長期休業中など、学校以外の時間はどのように過ごしたいと思いますか。
（あてはまるものすべてに〇）

１．同世代の子どもと遊ばせたい
２．学校、児童館や学童保育クラブなど身近な施設で過ごしたい
３．学習塾・習い事やスポーツ
４．放課後等デイサービスを利用したい
５．ヘルパーなどと外出したい
６．その他（　　）
７．特にない

問 16　**就学中のお子さんについてお聞きします。**お子さんが受けている療育や支援について、充実させるべきだと思う点はありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1．会話などコミュニケーションに対する支援
2．トイレや食事など日常生活に対する支援
3．補習など学習に対する支援
4．友達など人とのかかわり方に対する支援
5．保護者への支援
6．療育を行う施設の増設
7．費用に対する補助
8．送り迎えなど通学に対するサービス
9．療育の内容や施設についての情報
10．自宅での療育
11．施設や学校教職員のスキルアップ
12．医療的ケアが必要な児童への支援
13．放課後や長期休暇の過ごし方に対する支援
14．特にない
15．その他（　　）
16．支援やサービスは受けていない

お子さんの将来のことについてうかがいます。

問 17　お子さんには将来どのように暮らしてほしいですか。（１つに〇）

1．自宅で家族と暮らしてほしい
2．自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい
3．グループホームのようなところ（介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場）で暮らしてほしい
4．障害者入所施設等で暮らしてほしい
5．その他（　　）
6．わからない

問 18　お子さんが将来仕事に就くために重要だと思われることは何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

１．就職に向けた本人、家族の意識啓発
２．就職に向けた相談
３．給料が充実していること
４．就職先の紹介等の支援
５．就職に必要な知識・技術等の習得
６．就労に必要なコミュニケーション技術等の習得
７．本人の健康管理等の支援
８．障害特性に配慮した職場環境の整備
９．就職後の相談・支援（定着支援）
10．企業、上司、同僚の理解
11．その他（　　）
12．わからない

お子さんとの外出についてうかがいます。

問 19　お子さんと一緒に、またはお子さんが一人で外出するときに困ったり不便に感じたりすることは何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

１．歩道、道路、出入口に段差がある
２．階段の昇降が困難である
３．路上に障害物がある
４．標識・表示の案内がわかりにくい
５．保護者以外の介助者や付き添いがいない
６．お子さんが使えるトイレがない
７．電車・バス・タクシー等の乗降が困難である
８．電車・バス・タクシーの中や、店、施設の中で落ち着いて過ごすことが難しい
９．自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい
10．（車イスなどの）福祉タクシーが利用しにくい
11．障害があることや症状について理解されにくい
12．その他（　　）
13．困ったり不便に感じることはない

問 20　お子さんとの外出時にどのような支援やサービスがあるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに〇）

１．外出時の介助者・ガイドヘルパーの派遣
２．電車やバス、タクシー運賃の補助
３．施設の入園料・入場料の補助や割引
４．交通や施設のバリアフリー情報
５．イベントや遊ぶことのできる場所についての情報
６．その他（　　）
７．支援やサービスは必要ない

サービスについてうかがいます。

問 21　以下のサービスを利用していますか（したことはありますか）。（あてはまるものすべてに〇）

１．居宅介護・重度訪問介護（ホームヘルプ、日常の入浴、食事の介護）
２．ガイドヘルパーによる移動支援
３．入浴サービス
４．短期入所
５．理美容サービス
６．日常生活用具の利用
７．補装具の利用
８．紙おむつの支給
９．児童発達支援　（未就学児向けの集団療育、個別療育）
10．医療型児童発達支援（機能訓練、医学的支援）
11．放課後等デイサービス
12．緊急介護事業
13．その他（　　）
14．上記の福祉サービスは利用していない（したことはない）
15．わからない

問 22　**問 21 のサービスを利用しているお子さんについてお聞きします。**
サービスを利用するときに何か困ったことはありましたか。
（あてはまるものすべてに〇）

１．必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった
２．利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった
３．サービスの支給量が少ない、支給期間が短い
４．どの事業者が良いのかわからない
５．利用方法、契約の方法がわからなかった（わかりにくかった）
６．利用してトラブルがあった
７．費用負担があるため、サービスが使いづらい
８．どんなサービスがあるのか知らない
９．事業者情報が不十分
10．わからない
11．その他（　　）
12．特に困ったことはない

問 23　**今後、以下のサービスの中で、利用したいサービスはありますか。**
（あてはまるものすべてに〇）

１．居宅介護・重度訪問介護（ホームヘルプ、日常の入浴、食事の介護）
２．ガイドヘルパーによる移動支援
３．入浴サービス
４．短期入所
５．理美容サービス
６．日常生活用具の利用
７．補装具の利用
８．紙おむつの支給
９．児童発達支援　（未就学児向けの集団療育、個別療育）
10．医療型児童発達支援（機能訓練、医学的支援）
11．放課後等デイサービス
12．緊急介護事業
13．その他（　　）
14．特に利用したいと思うサービスはない

情報の入手方法についてうかがいます。

問 24　発達に関する不安や障害のこと、お子さんが使えるサービスのことについて、どのように情報を得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

１．区報や区のリーフレット　　２．区のホームページ
３．公的機関の職員（区、保健所、児童相談所など）を通じて
４．相談支援事業所を通じて　　５．障害者団体や当事者団体を通じて
６．医療機関を通じて　　７．福祉施設や作業所を通じて
８．友人・知人を通じて
９．同じ病気や障害のある仲間を通じて
10．ボランティア・NPO の職員を通じて
11．サービスを供給している事業者を通じて
12．区のホームページ以外のインターネットを通じて
13．その他（　　）

相談についてうかがいます。

問 25　お子さんのことで現在悩みごとや困ったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

１．お子さんの育児や教育のこと
２．現在お子さんが受けている医療やリハビリのこと
３．現在お子さんが受けている援助（介護）のこと
４．医療費など経済的なこと
５．交通機関が使いづらいなど、外出が困難なこと
６．かかりつけの病院や歯科診療所がないこと
７．子育てや障害について必要な情報を得られない、得るのが難しいこと
８．お子さんを強く叱責してしまったり、手をあげたりしてしまうこと
９．お子さんの友達や相談相手がいないこと
10．お子さんの発達の不安や障害、必要な配慮について理解が得られないこと
11．兄弟児の学校行事や冠婚葬祭時などに預け先が見つからないこと
12．近くに理解のある医療機関や理髪店などが見つからないこと
13．その他（　　）

問 26　お子さんの将来のことで不安に思うことはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

１．お子さんの進学のこと
２．お子さんの就職のこと
３．お子さんの結婚のこと
４．友人や仲間、理解者がいるか
５．自立した生活ができるか
６．親が亡くなった後の住まいについて
７．親が亡くなった後の生活の経済的な保証について
８．親が亡くなった後の介護者について
９．その他（　　）

問 27　お子さんのことで悩んでいることや困っていることについて、相談するのは誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

１．家族・親戚	２．知人・友人
３．保育園・幼稚園・学校の教職員	４．医療機関
５．福祉施設や作業所の職員	６．公的機関の職員（区、保健所、児童相談所など）
７．民生委員・児童委員	８．同じ悩みや障害をもつ子の保護者
９．ボランティア・ＮＰＯの職員	10．サービスを供給している事業者
11．相談支援事業所	12．子ども家庭支援ｾﾝﾀｰ（ほねっと）
13．めぐろ学校サポートセンター	14．児童発達支援センター
15．地域包括支援センター	16．社会福祉協議会
17．インターネットを通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板	18．相談するところがない
19．相談するところがわからない	20．その他（　　）

問 28　問 27 で回答した相談先に相談することで、悩みや困ったことは解決できていますか。（１つに○）

１．解決できている	２．解決できない場合がある	３．わからない

保護者・家族への支援について

問 29　保護者や家族への支援は必要ですか。（１つに○）

１．現在必要である	２．今後必要になる
３．必要ない	４．わからない

★問 29 で「１．現在必要である」または「２．今後必要になる」と回答した方にのみうかがいます。

問 30　どのような支援が必要ですか。（あてはまるものすべてに○）

１．専門家による障害児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談
２．ペアレント・メンター（※）によるサポートや情報提供
（※発達に関する不安や障害のあるお子さんの子育てを経験し、相談支援についてのトレーニングを受けた親）
３．発達障害児や発達に関する不安のあるお子さんの子育経験者の体験談や情報提供
４．保護者への心理的ケアやカウンセリング
５．兄弟児への心理的ケアやカウンセリング
６．レスパイト（在宅での介護を一時的に代替し、介護者の負担軽減・休養を図るサービス）
７．障害特性に関する情報提供
８．その他（　　）

防災についてうかがいます。

問 31　災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。（あてはまるものすべてに○）

１．水や食料(医療食)
２．衣類やタオルなどの生活用品
３．薬や紙おむつなどの医療・介護用品
４．杖や車椅子などの福祉用具
５．ヘルプカード・防災手帳
６．お子さんに災害時にどうすればよいか話してある
７．近隣の人等に手助けを頼んでいる
８．避難場所と避難の手段や手順を確認している
９．親族や支援者等との連絡方法を確認している
10．通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している
11．その他（　　）
12．特に何もしていない

問 32　災害等により避難所で生活することになった場合、不安に思うことはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

１．避難所までの移動手段がない
２．介助者・介護者がいない
３．お子さんにあった食事や必要な薬が手に入るか不安
４．医療機器の充電や管理ができるか不安
５．椅子やベッドなどが使えるか不安
６．避難先のトイレが使えるか不安
７．避難先で配給などの細かい情報を伝えてくれる人がいるか不安
８．他の避難者が障害や症状について理解してくれるか不安
９．他の避難者に迷惑をかけてしまわないか不安
10．環境の変化に対応できるか（パニックにならないか）不安
11．その他（　　）
12．避難所では過ごせないと思う

差別についてうかがいます。

問 33　これまでに障害や病気を理由として差別をされたと感じたことはありますか。されたことがある方は、どこで、誰から、どのようなことをされましたか。（あてはまるものすべてに〇）

１．されたことがある　　２．されたことはない　　３．わからない

どこで	家／保育園・幼稚園・学校／通所・入所施設／お店／塾や習い事／公共施設／医療施設／交通機関／その他（　　）
誰から	家族・親族／友人・知人／保育園・幼稚園・学校や施設の教職員／店員／客・利用者／近隣の人／知らない人／その他（　　）
どのようなこと	嫌な気持ちになる発言・暴言／入れてもらえない・対応してもらえない／手伝ってもらえない／後回し・別扱い／建物の設備などに配慮がない／情報保証がない／その他（　　）

問 34　差別されたと感じたとき、誰、またはどんなところに相談しましたか。
（あてはまるものすべてに○）

１．家族	２．親戚	３．友人	４．近所の人
５．保育園・幼稚園・学校の教職員	６．区役所・民生委員		
７．６以外の公的機関職員	８．相談支援事業所の相談支援員		
９．福祉サービス事業者	10．障害者団体	11．医療関係者	
12．施設職員	13．その他（　　）		
14．誰にも相談できなかった			

最後に、ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
返信用の封筒に入れ、11 月 16 日（水）までにポストに投かんしてください。